

国CO₂削減 事業に選定

映寿会

地中熱でヒートポンプ

医療法人社団映寿会
(金沢市)は3日までに、二酸化炭素(CO₂)排出削減に効果的な事業を支援する環境省の「チャレンジ25地域づくり事業」に選定された。映寿会みらい病院

に併設する介護老人保健施設みらいのさと太陽で、給湯、冷暖房設備に地中熱を利用したヒートポンプシステムを導入したことが評価された。

北陸では唯一の選定となる。映寿会は同病院に同システムを導入したことで、1月までの1年間のCO₂排出量を前年比で約37%減らした。ヒートポンプは建設業のカナイワ(同市)が設置した。

2010年4月4日 北國新聞に掲載されました